

平成30年度 いのちを見つめる強調月間 取組について

取組	期日	場所	内容
○いのちの朝会	6/1(金)8:25～8:40	体育館	・校長講話
○歯の健康集会	6/8(金)14:05～14:50	体育館	・歯科校医による指導
○自由参観週間	6/19(月)～6/23(金)	各教室	・1週間を自由参観週間として、朝の活動から6校時終了まで自由参観(地域にもチラシを配布)
○道徳授業公開	6/19(火)14:05～	1年 2-1各教室	・「いのちの大切さ、思いやり」についての道徳授業
○道徳授業公開	6/20(水)14:05～	3,4年 2-2各教室	・「いのちの大切さ、思いやり」についての道徳授業
○道徳授業公開	6/21(木)14:05～	5,6年教室	・「いのちの大切さ、思いやり」についての道徳授業
○山手まつり	6/23(土)8:30～	体育館及び各教室	・1年～3年 体育館ステージ発表 ・4年～6年 出店運営
○教育講演会	6/23(土) 午前:保護者 午後:児童	体育館及び各教室	・青少年の天地所長三島先生による教育講演会 「山手地区のすばらしさの可能性」
○地区懇談会	6/23(土)11:20～12:00	体育館	・地域、保護者の方との情報交換
○平和集会	6/29(金)8:25～9:20	体育館	・いのちの大切さ、平和の大切さについての学習

平成30年度「いのちを見つめる強調月間」の評価について

評価項目1 学校自己評価	評価
① 強調月間の企画や運営、安全対策等に関し、保護者や地域の方々との連携協力を図ることができたか。	3
② 道徳の授業は、子どもたちの心に届く指導、あるいはそのための工夫を行ったか。	3
③ 授業公開以外に、体験活動や交流活動、ボランティア 活動など、学校の創意工夫による活動を実施できたか。	2
④ 子どもたちのよさや問題点、地域で進める心の教育の在り方等について、十分に協議することができたか。	3
⑤ 強調月間における取組全般を通して、学校・家庭・地域の連携を深めることができたか。	3
⑥『児童生徒理解支援システム』を活用し、子どもたちの実態把握や教職員間の情報共有ができたか。	3

評価項目2 保護者や地域住民による評価	4	3	2	1	合計	平均
① 強調月間を通して、学校教育の状況や子どもたちの実態等について理解を深めることができましたか。	29	30	1	0	60	3.47
② 強調月間の運営や安全対策等において、学校と保護者や地域の方々の連携協力は十分に図られましたか。	20	34	6	0	60	3.23
③ 道徳の授業は、子どもたちの心に届く指導、あるいはそのための工夫がなされていましたか。	32	24	3	1	60	3.45
④ 子どもたちのよさや問題点、地域で進める心の教育のあり方等について、教師と十分に話し合うことができましたか。	20	28	11	1	60	3.12
⑤ 強調月間における取組全般を通して、学校・家庭・地域の連携を深めることができましたか。	20	34	5	1	60	3.22

評価 4(十分満足) 3(おおむね満足) 2(やや不十分) 1(不十分)